

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1			・グループホーム独自のマニフェストの作成	・職員一人ひとりがマニフェストを掲げ、それに向けて努力していく。	ヶ月
2	36	・馴染みの関係、とっさの時の言葉使いが敬語を忘れていた時がみられる。	・利用者の方への対応は尊敬の念を持ち、敬語にて対応する。	・職員同士、お互い出来ていない時は注意する。 ・職員会議にて振り返り確認する。	ヶ月
3	48	・地域への外出、サークルへの参加が限られている。	・利用者の方それぞれが、月に1回は外出できるようにする。	・職員の勤務形態を考慮し、利用者の希望の場所の把握、地域の行事の把握に務める。	ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。